

メッセージ

JAL 不当解雇撤回裁判原告団の皆さん。

JAL 不当解雇撤回 高裁勝利！ 早期解決をめざす 10.25 大集会に全国から参加された仲間の皆さん。

大変ご苦労様です。私たち JAL 闘争を支える新潟の会も 10 名の仲間に参加しました。

JAL は、「整理解雇 4 要件」も無視をして 165 名のベテラン労働者の首切りを行いました。まさに 24 年間にわたる国家的不当労働行為と闘い続けてきた国鉄闘争と同じく、組合活動家、組合潰しです。そして低賃金の労働者に置き換え、経営合理化をはかりました。

JR 北海道の一連の事故や安全管理の手抜きが明らかになりました。人員削減により仕事が回らなかったこと、ベテラン労働者の減少により技術の継承がされなかったこと、国労パージによる物言う労働組合が職場から無くなったことなどなど、分割民営化の誤りと失敗が明らかになりました。

「国鉄方式・JAL 方式の再建」がはびこれば、人間らしく生きる事が困難な社会、安全より経営が優先される社会になります。今最高裁での闘いは絶対勝利しなければなりません。

私たち JAL 闘争を支える新潟の会は、JAL 不当解雇撤回裁判原告団の皆さんとともに東京高裁で全面勝利を勝ち取り、全員が職場復帰するまでともに闘い抜きます。

2013 年 10 月 25 日

JAL 闘争を支える新潟の会

共同代表 山田 寿（新潟地区労）

鶴巻 俊樹（三条地区労）

牧田 正樹（上越地区労）